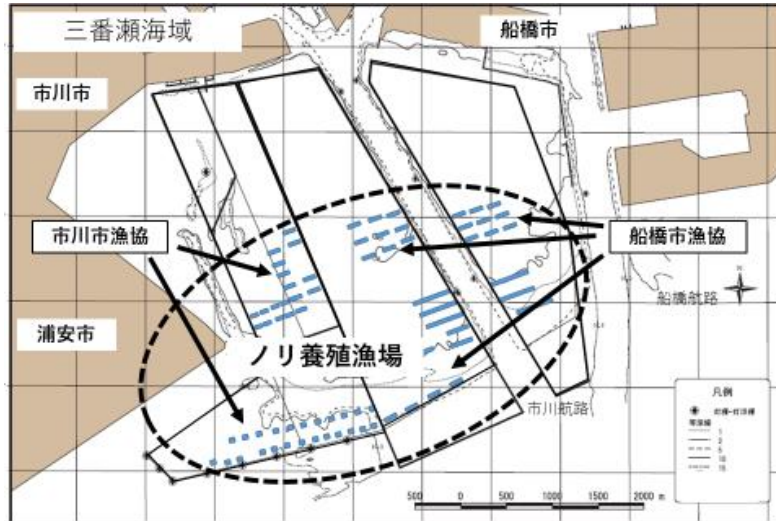


ノリ養殖に係る指導及び情報提供

ノリの生産安定を目指して、養殖業者と連携して調査を実施し、技術指導や情報提供を行っています。今年度は水温低下が遅く養殖開始が遅れましたが、食害対策の効果もあり、例年並みの生産が行われています。

1 三番瀬のノリ養殖漁場の特徴



- 河川水の影響を受けやすいため栄養塩が豊富で冬季の水温低下が速い
- 三方を陸に囲まれた閉鎖的な地形のため流れが弱い

2 三番瀬漁場におけるノリ養殖の課題

- 平成 27 年度漁期から支柱柵漁場, 令和元年度漁期からベタ漁場においても生育不良が発生し、年内生産量が大きく低下しました。主な原因はクロダイ及びカモの食害であることが明らかになったため、令和 3 年度漁期から防除ネットによる対策を行い、年内生産量は回復傾向にあります。また、養殖初期の高水温の影響による生育不良や病気の蔓延への対処も課題となっています。

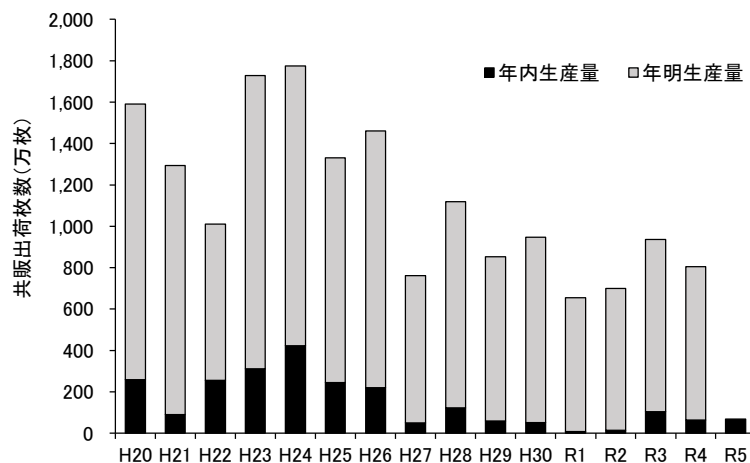


図 1 千葉北部地区の共販出荷枚数

※R5 は生産中のため年内生産期のみ表示

3 令和5年度の取り組みと生産状況

(1) ノリ芽健全度調査

健全な種網を育成するため、育苗期にノリ芽の検診及び養殖指導を行いました。今漁期は高水温の影響を回避するため、市川市では例年よりも約2週間、船橋市では約1週間遅れで育苗が開始されました。調査は10/19から育苗が終了した11/9までの間に計7回行いました。

育苗期間の水温は前年度よりも2-4℃と高く、育苗終了まで21℃前後で経過しました。栄養塩は一時的に11/5前後に生育基準値を下回りました。ノリ芽の生育は軽度な高水温障害が発生しましたが、生長や流失等への影響はありませんでした。10/26に船橋市で疑似しろぐされ症の初期症状が確認されたため、速やかに対策を行うよう指導し、蔓延は最小限に留まりました。以上、種網は予定どおりに確保されました。

(2) 年内生産期の生育不良対策

令和元年度から4年度に実施した不作原因調査結果に基づき、漁期前に年内生産期の不作対策指導を行いました。また、今漁期は新たな食害対策試験に養殖業者と連携して取り組んでいます。

[対策指導等]

- ・ 6/1 ブロック会議において、令和4年度漁期の食害状況及び対策について、意見交換を行いました。今漁期に支柱柵で食害が発生した原因は、防除ネットの丈を3mから2mに変更したことで満潮時に侵入された可能性が高いため、今漁期は3mタイプを使用するよう指導しました。
- ・ 9/20 ブロック会議において、今漁期の生産対策として、気象海況、養殖工程毎の留意点及び食害対策について、対策指導を行いました。特に近年、毎年、発生している疑似しろぐされ症について、『発症を未然に防ぐこと』を目標に管理を行うよう指導しました。
- ・ 11/20 ブロック会議において、生育状況と今後の生産体制について、意見交換を行いました。強い時化の日が多く、ノリが切れて短くなる被害や作業工程の遅れが生じていました。

[新たな食害対策試験]

ベタ養殖施設における防除ネットの設置は難しく、施設とネットの隙間からクロダイに侵入され食害を受けます。そこで、新たな食害対策として、クロダイの蟻集するエサ場（防除ネットを設置しない養殖施設）を設けることで、周辺の養殖施設の食害が軽減できないか検討しています。

○ これまでの経過（2/16 時点）

- ・ 試験は 11/23 から市川市のベタ漁場で開始しました。定点カメラをエサ場と通常の養殖施設（防除ネット有り）に設置してクロダイの出現状況およびノリ芽の生育状況を比較調査しています。なお、クロダイの出現状況は定期的に漁業者と情報共有し、日々の食害対策にも活用されています。
- ・ エサ場では試験開始当初から多くのクロダイが蛸集し、摂餌によりノリ芽が短くなっても蛸集が継続しました。クロダイの出現は水温 10℃程度まで低下した 1/10 頃から減少し、以降ノリは生長しました。
- ・ 一方、通常の養殖施設でもクロダイは出現するものの、エサ場に比べて、出現頻度や個体数は明らかに少ない状況でした。また、ノリ芽も短縮化することなく、定期的に生産することができました。
- ・ 以上、引き続き調査を継続し、対策の有効性について検証していきます。

（3）今漁期の生産状況（12 月末時点）

養殖開始を例年よりも 1～2 週間遅らせたことや 11 月は時化が非常に多かったため、生産の開始は 12 月からとなりました。12 月以降は順調な生産が続いており、12 月の生産量は市川市が前年比 2.2 倍、船橋市は 4.9 倍となっています。

表 1 千葉北部地区の令和 3～5 年度の年内共販出荷枚数の比較

漁期	年内共販出荷枚数(枚)	令和 3 年度比	令和 4 年度比
令和 3 年度	1,037,000		
4 年度	625,200	60%	
5 年度	686,700	66%	110%